

平成20年度

3月定例会

当初予算を可決

一般会計 58億6,376万円



新しく始まった「後期高齢者医療制度」の相談や手続きのため、高齢者や身内の方などが役場の担当窓口を訪れています。

後期高齢者医療制度が始まる

前年度より、1億5250万円の減

一般会計

(賛成9・反対3で可決)

本年度の予算は、集中改革プランのさらなる取り組みにより、事務事業の見直しや経常経費の削減など財政の健全化を図るとともに、職員旅費の見直し、町長、副町長、教育長の給料の減額、さらに、黒字経営が継続している水道事業への繰出金を全額カットするなどして確保した財源を、子育て支援・福祉・教育などの重点施策に振り向けることとしています。

以上の基本的な考えと財政状況を踏まえ編成しました平成20年度の当初予算は、58億6376万円で、前年度当初予算と比較すると、2.5%の減、金額にして、1億5250万円の減額となっています。

3月定例会は、3月5日から21日までの会期で開催されました。

町長より提案された平成20年度の各会計の当初予算や後期高齢者医療に関する条例など43の議案を審議し、いずれも原案どおり可決・認定しました。

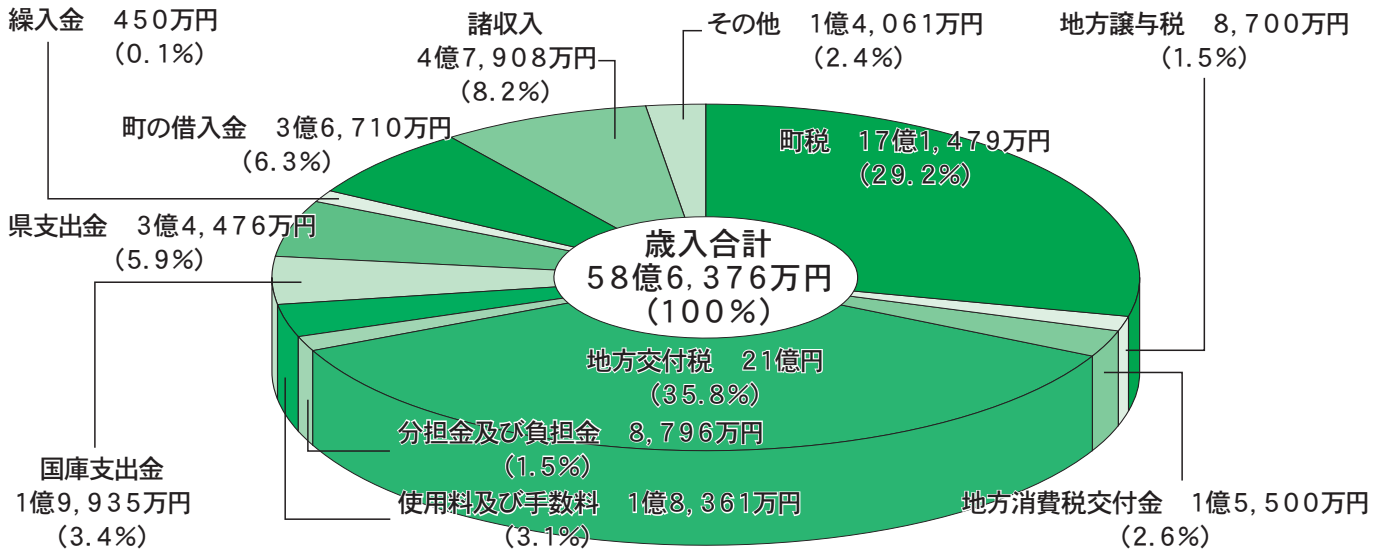
反対討論

今まさに、貧困と格差の拡大が深刻な問題になっているとき、後期高齢者医療の導入と、それに伴う国保税の値上げ、保育料の値上げなど、家計を直撃する予算となっていることも事実です。

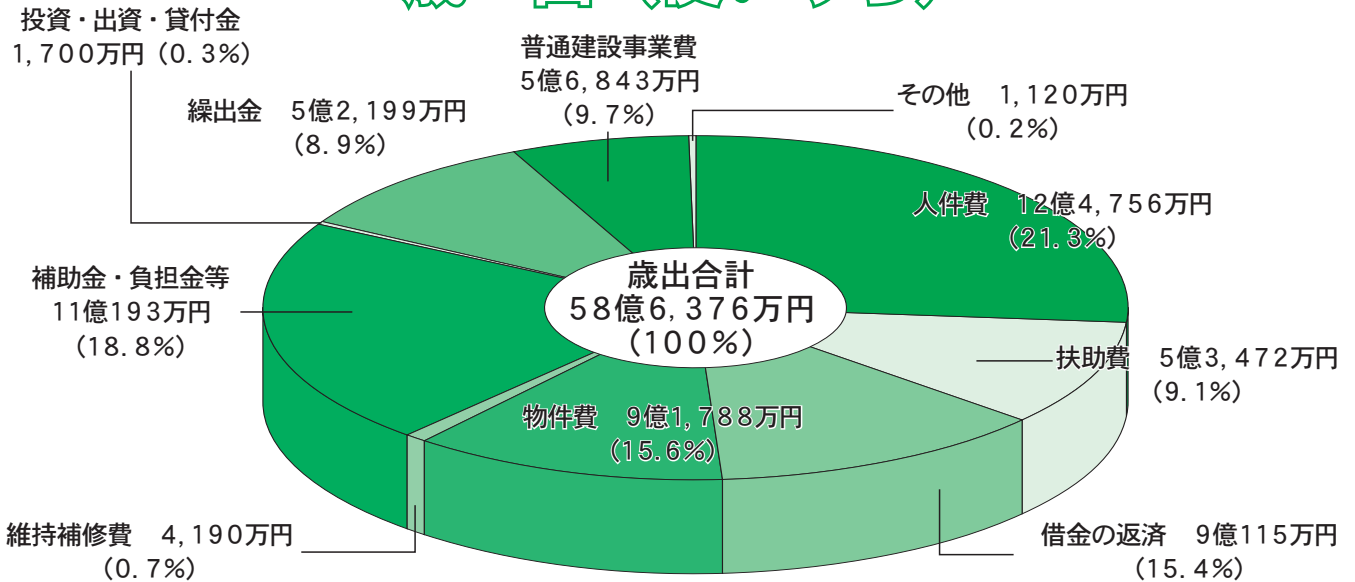
国の構造改革路線の転換を強く求め、税の公平性という意味からも同和関係予算に本格的にメスを入れるべきです。

また、ゴミ袋料金の値下げや、少人数学級の導入など、町民の暮らしと営業を応援する予算に組み換えて行くことを求めます。(宇田川 亮)

歳入(財源)



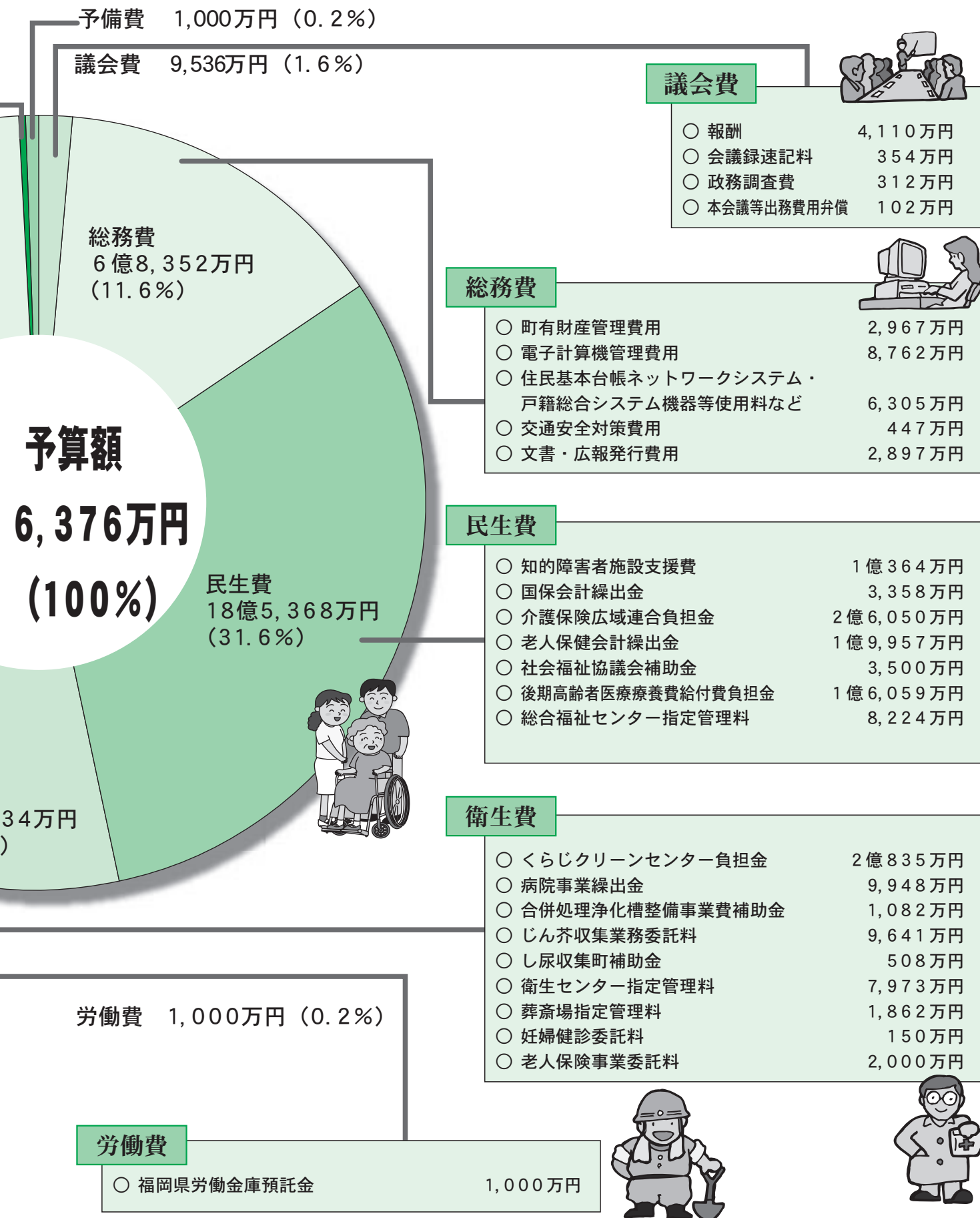
歳出(使いみち)



【会計別予算】

会計名		平成20年度	平成19年度	対前年比	議決結果
一般会計		58億6,376万円	60億1,625万円	97.5	賛成9反対3で可決
特別会計	国民健康保険事業	20億6,741万円	20億6,059万円	100.3	賛成9反対3で可決
	老人保健	2億2,850万円	25億2,241万円	9.1	全員賛成で可決
	後期高齢者医療	2億531万円	—	—	賛成9反対3で可決
	かんがい揚排水施設維持管理運営費	4,813万円	4,529万円	106.3	賛成9反対3で可決
	住宅新築資金等	136万円	204万円	66.7	全員賛成で可決
	流域関連公共下水道事業	7億6,598万円	7億9,490万円	96.4	全員賛成で可決
	谷山池パイプライン水利施設維持管理運営費	1,353万円	1,597万円	84.7	全員賛成で可決
水道事業会計	収益的収入	3億4,929万円	3億7,875万円	91.5	全員賛成で可決
	収益的支出	3億4,668万円	3億5,825万円	96.8	
病院事業会計	収益的収入	27億4,057万円	27億4,428万円	99.9	全員賛成で可決
	収益的支出	27億3,657万円	27億2,859万円	100.3	
介護老人保健施設事業会計	収益的収入	3億803万円	3億84万円	102.4	全員賛成で可決
	収益的支出	3億747万円	3億18万円	102.4	

の使いみち



議会費



○ 報酬	4,110万円
○ 会議録速記料	354万円
○ 政務調査費	312万円
○ 本会議等出務費用弁償	102万円

総務費



○ 町有財産管理費用	2,967万円
○ 電子計算機管理費用	8,762万円
○ 住民基本台帳ネットワークシステム・戸籍総合システム機器等使用料など	6,305万円
○ 交通安全対策費用	447万円
○ 文書・広報発行費用	2,897万円

民生費

○ 知的障害者施設支援費	1億364万円
○ 国保会計繰出金	3,358万円
○ 介護保険広域連合負担金	2億6,050万円
○ 老人保健会計繰出金	1億9,957万円
○ 社会福祉協議会補助金	3,500万円
○ 後期高齢者医療療養費給付費負担金	1億6,059万円
○ 総合福祉センター指定管理料	8,224万円

衛生費

○ くらじクリーンセンター負担金	2億835万円
○ 病院事業繰出金	9,948万円
○ 合併処理浄化槽整備事業費補助金	1,082万円
○ じん芥収集業務委託料	9,641万円
○ し尿収集町補助金	508万円
○ 衛生センター指定管理料	7,973万円
○ 葬斎場指定管理料	1,862万円
○ 妊婦健診委託料	150万円
○ 老人保険事業委託料	2,000万円

労働費

○ 福岡県労働金庫預託金	1,000万円
--------------	---------



一般会計予算

借金の返済

○ 総合福祉センター建設等に借り入れた借金の返済	
元金	7億8,785万円
利子	1億1,331万円

教育費

○ 外国青年招致事業費	546万円
○ 文化財保護に伴う経費	160万円
○ 学校施設警備委託料	804万円
○ 青少年育成町民会議補助金	104万円
○ 町民体育祭報償費	181万円
○ 学校給食に伴う経費	5,374万円

消防費

○ 直轄広域消防事務組合負担金	2億7,134万円
○ 防火水槽新設工事費	500万円
○ 消防団員の報酬・費用弁償等	2,467万円
○ 防犯灯整備工事費	100万円

土木費

○ ため池等整備事業費	950万円
○ 道路改築事業地元負担金	3,225万円
○ (仮称)筑豊インターチェンジ・アクセス道路負担金	2億2,500万円
○ 公共下水道会計への繰出金	1億7,376万円
○ 町営住宅管理費	3,920万円
○ 公園整備事業費	928万円
○ 道路新設改良費	984万円
○ 用排水路費	1,215万円
○ 急傾斜地崩壊対策事業費	3,168万円
○ 治水堤防費	785万円
○ 山田川水利組合負担金	700万円
○ 大谷自然公園指定管理料	654万円

商工費

商工費 4,908万円 (0.8%)

○ 商工会補助金	400万円
○ 産業まつり補助金	200万円
○ 西川線、中山・中間線路線バス運行負担金	1,652万円
○ ひびき信用金庫預託金	500万円
○ JRバス廃止に伴う代替バス補助金	242万円

農林水産業費

農林水産業費 1億3,250万円 (2.3%)

農林水産業費

○ 計画転作互助方式推進事業補助金	2,048万円
○ 競争力ある土地利用型農業育成事業補助金	180万円
○ 活力ある高収益型園芸産地育成事業補助金	5,104万円

その他
1万円
(0.0%)

借金の返済
9億115万円
(15.4%)

教育費
4億666万円
(6.9%)

消防費
3億106万円
(5.1%)

土木費
7億4,841万円
(12.8%)

歳出
58億

衛生費
6億7,200万円
(11.5%)

